



いちようっ子

～ 夢いっぱい 笑顔いっぱい 共に生きるいちようっ子～

＜学校教育目標＞ 児童数383名

- 強 く - 心身ともに強く、鍛える子
- 正しく - 深く考え、進んで学ぶ子
- 美しく - 思いやりがあり、感動する子

いじめの根絶を目指して！ 11月「いじめ撲滅強調月間」

校長 上岡 勝

「いじめ61万件 過去最多」先週23日（金）の新聞の見出しを見て、多くの方がその件数の多さに驚かれたのではないのでしょうか。文部科学省の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によると、昨年度の国公立の小中高校と特別支援学校のいじめの認知件数は、全国で61万2,496件と過去最多となり、特に小学生の増加が著しいという結果でした。

＜学校の取組＞

「命を大切にしたい安心・安全な学校づくりの推進」は、本校の学校経営方針の一つであり、その中で「いじめの根絶」については、今年度の重点事項に掲げています。本校では、全教職員による「学校いじめ防止基本方針」（本校HP参照）の共通認識の下、一人一人が活躍し、認められ、自己有用感を味わうことができる「心の居場所がある学級づくり」や「わかる・できる喜びを味わわせる授業」を展開することで、いじめの未然防止に努めております。また、日々子どもたちの行動観察や定期的な「思いやりアンケート」（鴻巣市教育委員会作成）等を通じて、いじめの早期発見に努めております。さらに、いじめは、子どもたちが自らの手でその根絶を目指していくことが大切となります。そこで現在、計画委員会の子どもたちが中心となり、いじめの根絶を目指した全校での取組を検討しています。

＜家庭・地域において＞

11月は、埼玉県「いじめ撲滅強調月間」です。「いじめは、いつでも、どこでも、どの子にも起こり得る」という認識の下、学校、家庭、地域全体でその根絶を目指していければと考えています。家庭では、お子さんの小さなサインや変化に気付くようにするとともに、お子さんの話に十分に耳を傾けてあげてください。もし、気になることがありましたら、学校に連絡をお願いいたします。さらに地域では、登下校や放課後、休日等、子どもたちの気になる行動を見かけましたら、積極的に声をかけていただき、学校にも連絡をお願いいたします。迅速な対応に努めます。（鴻巣北小：596-5239）

383名の子どもたちが、誰一人つらく悲しい思いをすることなく、安心して生活することができるよう、いじめは絶対に根絶したいと考えています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【鴻巣北小学校 いじめの基本認識】

- ① いじめは、どの児童にも、どの学校にも起こり得るものである。
- ② いじめは、人権侵害であり、人として決して許される行為ではない。
- ③ いじめは、大人には気づきにくいところで行われることが多く発見しにくい。
- ④ いじめは、いじめられる側にも問題があるという見方は間違いである。
- ⑤ いじめは、その行為の態様により暴行、恐喝、強要等の刑罰法規に抵触する。
- ⑥ いじめは、教職員の児童生徒観や指導のあり方が問われる問題である。
- ⑦ いじめは、家庭教育のあり方にも大きな関わりをもっている。
- ⑧ いじめは、学校、家庭、地域社会などすべての関係者がそれぞれの役割を果たし、一体となって取り組むべき問題である。



埼玉県の
マスコット
コバトン